

■清須市公共施設個別施設計画について

1 目的

本市では、合併前の旧4町から受け継いだ公共施設等、類似のサービスを提供する施設が複数存在している。また、老朽化による財政負担を軽減・平準化し、市民生活や社会経済活動を支える公共施設等の安全性や機能性を持続的に確保していく必要があることから、人口の見通しや財政状況等を踏まえた長期的な視点をもって、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを総合的かつ計画的に行うことの必要性を踏まえ、2017（平成29）年3月に「清須市公共施設等総合管理計画」を策定し公共施設等の管理方針や具体的な縮減目標を定めている。

また、公共建築物全体の規模、適正配置に係る方針（存続・廃止・複合化・減築）や個々の施設の長寿命化等整備に係る概算費用、スケジュール等を踏まえて「清須市公共施設個別施設計画」を令和2年3月に策定した。

※ 計画は社会情勢や市民ニーズ等の変化に対応するため、検証期間を10年間ごとに区分

2 清須市公共施設個別施設計画における公立保育所等の考え方

市が担うべき役割、ライフスタイルなどの社会環境の変化や将来的な市民ニーズの変化等を踏まえつつ、今後も事業を継続していくために民間活力の活用を検討し、安定的かつ質の高い保育・教育サービスの提供を目指します。

施設名	建築年度	経過年数	第1期	第2期		第3期
			2023	2027～2031	2032～2036	2037～2046
西枇杷島保育園	1984	53年				民営化 2044年度
芳野保育園	2016	7年			大規模改造	
本町保育園	1980	43年				民営化 2040年度
花水木保育園	2011	12年		大規模改造		
新清洲保育園	1974	49年		大規模改造		
朝日保育園	1975	48年			民営化 2035年度	
須ヶ口保育園	2010	13年		大規模改造		
土器野保育園	2003	20年	大規模改造			
桃栄保育園	1970	53年		民営化 2030年度		
星の宮保育園	1977	46年				民営化 2037年度
中之切保育園	1971	52年		民営化 2031年度		
ネギヤ保育園	1971	52年		民営化 2031年度		
西枇杷島第1幼稚園	1970	53年		民営化 2030年度		

※大規模改造…経年劣化した建物や設備の大部分を改修し、原状回復を図り、建物と機能を継続

※民営化…建物を含めた施設の機能を民間業者等に譲渡

3 まとめ

桃栄保育園は築50年以上経過しており、施設の老朽化・劣化が進み、沐浴・トイレ・手洗い場等の損傷が酷く、今後保育を続けるに当たり、改修工事を行っても、園児の環境衛生を保つことが困難なため、当初計画年の2030年度を前倒して民営化を進める。